

こどもの広場

遊びながら自然の力や仕組みを体験することができるので、子どもたちが一緒に遊ぶことで様々な交流ができる広場。

森のエリア 約1.6ha

森の中の既存園路を活用しながら、遊具や、樹林観察施設、散策路を設けるなどして、森の力が感じられる場としています。
このエリアでは、森の中の様々な音、風、光、香などを工夫を凝らした遊具で遊びながら理解し気づける場としています。

樽スタジアム・樽シアター

- 樽スタジアムと樽シアターは、樽の形状を再現した部屋を作り、その中で五感を使って遊ぶ施設です。
- フォレスト・ホスピタルは、楕に囲まれた部屋でゆったりと休憩するための施設で、壁は木の屑内蔵間伐材を使用しています。



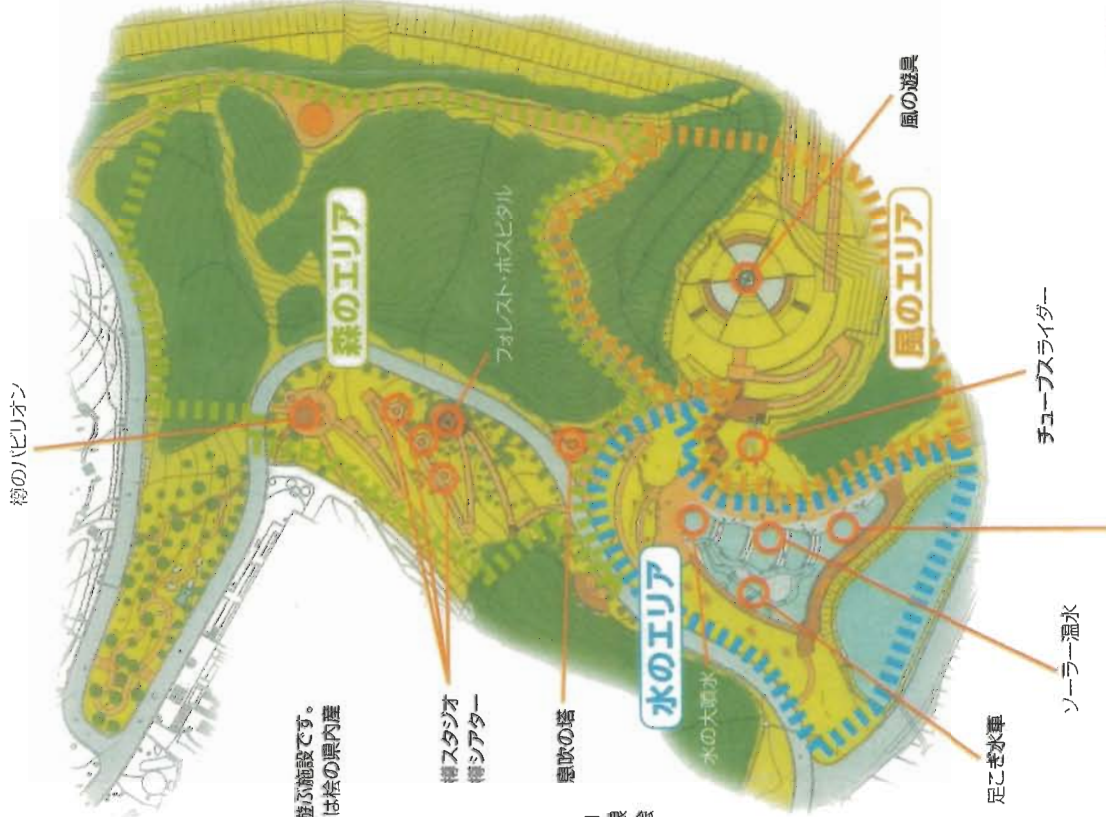
- 樽のバヒロイオンの高さは7.1m、本体の直径は8.3m、屋根の直径は11.5m、材質は木の屑内蔵間伐材です。



●壁面を利用した遊具



- 樽シアター・樽スタジアムの高さは3.0~3.2m、直径は2.5~2.6m、材質は木の屑内蔵間伐材です。
- 遊具としては、プリズム、森のカメラ、森の生物の目などがあります。



水のエリア 約0.6ha

河原の風景を再現し、小石を自由に動かし、自分たちで水騒や山をつくることで川の方を感じることができる場です。

また、らせん式ポンプや足こぎ水車など水の力遊びができる遊具を設けています。

太陽光発電パネルパーゴラによって太陽光を用いて水温を上げ、その水湯を体験する足浴池を設けています。

水のエリアの遊具

- 小石が自由に動かせ、河原の風景を再現した湧きと、遊具を使って自分たちの力で、上層の池へ水をあげることのできる流れの2つの層の流石を設けています。
- 水の蒸発による気湯を下げる効果、熱くなった石等を水冷する効果、涼感効果を与えるミスト装置を備えています。



- 雨よぶれは、円盤を手でまわして半透明のチューブで中央の水路に水を流し込み、一定量になると一気に水が流れ出します。
- 水盛までの高さは2.7m、らせんがパネルの高さは約4.0mです。



- 水の大車水は、樹木の形をイメージした展望遊具もあり、水を四方から放水します。
- 足こぎ水車は、足こぎペダルを回転させて人力のみで直径2mの水車が水をくみ上げます。

風のエリア 約0.9ha

風のカや大気の循環などについて楽しく学び、遊べるエリアです。
ランドマークとなる風車を設け、クールホットチューブを埋設し、チューブの空気を送るファンのエネルギーにしています。

カルデラ状の地形を活用した大きな滑り台を設けています。また、カルデラの雰囲気を楽しめるようミストを使って演出しています。

風の遊具

- 風車はランドマークとなり、ファンを回して、エアルーム内にクールホットチューブの空気圧送を行います。
- 滑り台は、テント状でふわふわ感を体験しながら滑り降りることが出来ます。
- リングトンネルは、テント下の空間と滑り台の足下を結びトンネル状の空間を通り抜ける楽しみがあります。
- エアルームは、地中に埋めた管の中を空気が移動することで一年中温度変化の少ない地中温度により、暖められたり冷やされたりした空気が噴出口から吹き出され、地中の高さを体感することが出来る遊具です。



- 風車までの高さは17.85m、直径は23.0mです。

チューブスライダー

- 風のエリアと水のエリアを結ぶチューブ状の滑り台です。
- 長さ16mと1.4mの2本があり、いずれも角度は約30°あります。



- ソーラー湯水はパーゴラの屋根に水を上げて、太陽光を当てて水温を上げます。
- パーゴラの下に温めた水をためて、足浴できるようにします。
- 高さ4.0m、風径は5.0mです。